

「レッドドット・デザイン賞 2022」ブランズ&コミュニケーションデザイン部門で
過去最多の7つの製品・サービスが受賞
3D画像解析システム「SYNAPSE VINCENT Ver.6.1」が最高賞を獲得

2022年8月31日

富士フイルム株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長・CEO：後藤 禎一)は、ドイツ・エッセンを拠点とする「ノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンター」主催の「レッドドット・デザイン賞 2022」ブランズ&コミュニケーションデザイン部門において、7つの製品・サービスが受賞したことをお知らせします。なかでも、3D画像解析システム「SYNAPSE VINCENT Ver.6.1」が、最高賞である「Best of the Best 賞」を獲得しました。なお、同部門での受賞数は、当社として過去最多です。

「レッドドット・デザイン賞」は、1955年に設立された国際的なデザイン賞で、ドイツの「iF デザイン賞」、アメリカの「IDEA 賞」と並び、世界三大デザイン賞のひとつに数えられる権威ある賞です。本デザイン賞はブランズ&コミュニケーションデザイン、プロダクトデザイン、デザインコンセプトの3部門で構成されています。ブランズ&コミュニケーションデザイン部門は、ブランディングや広告から、パッケージ、UI（ユーザーインターフェース）、UX（ユーザーエクスペリエンス）まで幅広い分野での優れたデザインに対して授与されます。

当社が受賞した7つの製品・サービスは、デザインの美しさ、機能性、独創性、認知度、競合との差別化などの観点で高く評価されました。本受賞は、本年4月のプロダクトデザイン部門での20製品受賞^{※1}に続くものです。

※1 受賞製品はミラーレスデジタルカメラや超音波診断装置など20製品。

当社は、あらゆる製品・サービスの開発において、機能や性能を追求するとともに、その優れた機能や性能を最大限に生かすデザイン開発に取り組んでいます。今後も、外観デザインの美しさに留まらず、簡単・快適な操作性や携帯性などに徹底的にこだわったデザインを実現し、製品・サービスの新たな価値を創出します。



reddot winner 2022
best of the best

「Best of the Best 賞」ロゴ



reddot winner 2022

「レッドドット・デザイン賞 2022」ロゴ

<「レッドドット・デザイン賞 2022」ブランド&コミュニケーションデザイン部門 受賞製品・サービス>

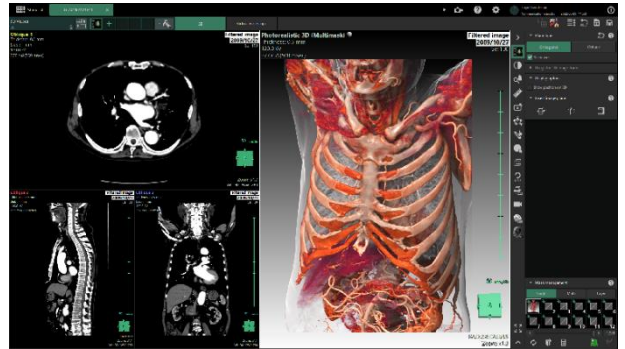
3D 画像解析システム「SYNAPSE VINCENT Ver.6.1」【Best of the Best 賞】

「SYNAPSE VINCENT」は、CT や MRI などの断層画像から高精度な 3D 画像を描出し解析を行う 3D 画像解析システムです。

2D 断層画像では把握しにくい、病変と臓器・血管との相対的位置関係や、血管の詰まり、ポリープの立体形状などを分かりやすく 3D で観察でき、臨床現場における放射線技師の作業負担の軽減や、医師の読影業務の効率化に貢献します。

ユーザー自身がカスタマイズできる UI 設計や、アプリケーション間で統一された操作性など、高いユーザビリティが市場から評価されています。

なお、当社の製品・サービスがブランド&コミュニケーションデザイン部門で「Best of the Best 賞」を受賞したのは今回が初めてです。



高保湿持続ジェル※2「アスタリフト オプミー」



※2 高保湿持続は当社比。

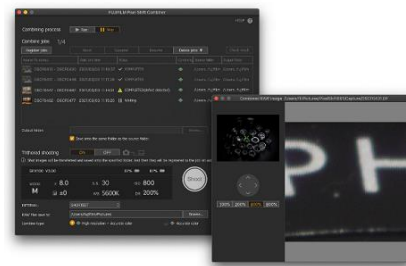
**男性用スキンケアシリーズ
「アスタリフト メン」スターターキット**



**防振双眼鏡「FUJINON TECHNO-STABI
TS-X1440/TS12X28/TS16X28」**



**ミラーレスデジタルカメラ「GFX シリーズ」用ソフトウェア
「FUJIFILM Pixel Shift Combiner」**



**ハイブリッドインスタントカメラ “チェキ”
「Instax mini Evo」**



試薬ラベル（体系的なデザインラベルを採用）



本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

報道関係 富士フイルムホールディングス株式会社

コーポレートコミュニケーション部 広報グループ TEL: 03-6271-2000